

県と市町村が連携した子ども・子育て支援策の検討について

長野県県民文化部こども若者局次世代サポート課

1 経緯

幼児教育の無償化以降の新たな子育て支援策については、第16回(H30.11.8)「県と市町村との協議の場」における協議の結果、県と市町村で構成する「子育て支援合同検討チーム」にて検討を行うこととされたところ。

近年、地域の子育てをめぐる状況は、幼児教育無償化に加え、昨年度からの高等教育無償化の開始など経済面での支援が充実される一方で、コロナ禍等による経済的困窮家庭の増加や少子化の更なる進行への懸念も高まる等、大きく変化している。こうした状況の変化を踏まえつつ、子どもの医療費の見直しも含めた子育て支援策の検討が必要である。

このため、今般、「子育て支援合同検討チーム」における検討を再開し、次期「子ども・若者支援総合計画」(R5～R9)における施策の充実も見据えつつ、県内の子ども・子育て世帯が安心して生活できるための支援策、県と市町村の協働の在り方について検討する。

2 検討テーマ

- (1) 子育てに伴う経済的負担の軽減の在り方
- (2) 子育てと仕事の両立支援の在り方
- (3) 多様な子育てサービスの充実
- (4) 子育ての孤立化防止に向けた体制整備
- (5) 困難を抱える子どもや家庭への支援の在り方
- (6) 必要な支援策を必要な人に確実に届ける方策の在り方
- (7) その他 (1)～(6)以外の検討テーマ

3 子育て支援合同検討チームにおける検討スケジュール (予定)

- | | | |
|----------|-----------|---------------------------------|
| ①R3.1.19 | 合同検討チーム会議 | ・課題認識共有、検討テーマの立案 |
| ②R3.3.25 | 〃 | ・課題認識共有、個別テーマの支援策を検討 |
| ③R3.5.19 | 〃 | ・論点整理、個別テーマの支援策を検討
(以降、随時開催) |
| 7月上旬 | 〃 | ・個別テーマの支援策の検討、中間まとめ |
| 9月 | 〃 | ・支援策の取りまとめ |